

BUFFALO

LSW-GT-4W/8W ハードウェアマニュアル

① パッケージ内容

パッケージには、次の物が梱包されています。万一、不足している物がありましたら、お買い求めの販売店にご連絡ください。

- スイッチングハブ（本体） 1 台
- ゴム足 1 式
- ハードウェアマニュアル（本紙） 1 枚
- 安全にお使いいただくために

必ずお守りください（保証書付き） 1 枚

※ 本製品の保証書は、「安全にお使いいただくために必ずお守りください」に印刷されています。修理の際は、必要事項を記入のうえ切り取って、本製品と一緒に送りください。

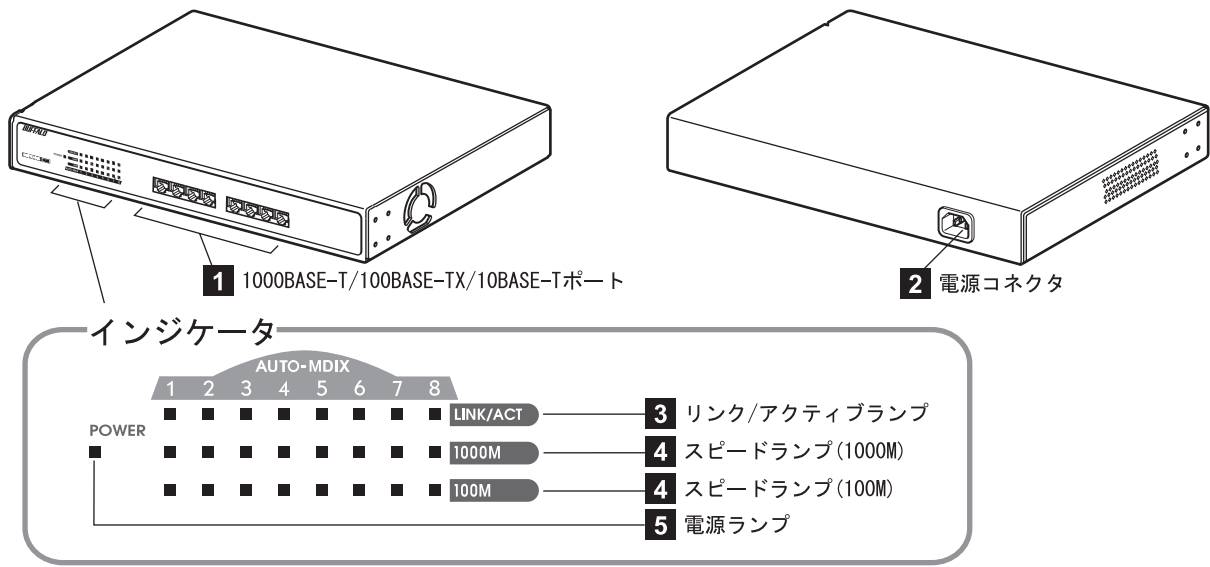
※ 別紙で追加情報が同梱されているときは、必ず参照してください。

- LSW-GT-4W にのみ付属するもの
- ・ AC アダプタ（AC100V 用） 1 個
- ・ 電源ケーブル抜け防止部品 1 個

- LSW-GT-8W にのみ付属するもの
- ・ 電源コード（AC100V 用） 1 本
- ・ 2 極変換コネクタ 1 個
- ・ 19 型ラック取り付け金具 2 個
- ・ ネジ（金具取り付け用） 8 本

② 各部の名称とはたらき

※ イラストは LSW-GT-8W です。LSW-GT-4W では、ポート数、インジケータや電源コネクタ形状などが異なります。



1 1000BASE-T/100BASE-TX/10BASE-T ポート

1000BASE-T、100BASE-TX または 10BASE-T の機器を接続するポートです。ハブ同士をカスケード接続する場合にも、このポートを使用します。通信速度や LAN ケーブルの種類（ストレートケーブル / クロスケーブル）は、自動的に認識されます。

2 電源コネクタ

付属の AC アダプタ（LSW-GT-4W）または電源コード（LSW-GT-8W）を接続します。

3 リンク / アクティブランプ（LINK/ACT）

ポートのリンク状態と動作状態を表示します。

点灯（緑）：リンク時

点滅（緑）：データ送受信時

4 スピードランプ（1000M、100M）

伝送速度を表示します。

1000M 点灯（緑）：1000M 動作時

100M 点灯（緑）：100M 動作時

消灯 : 10M 動作時

5 電源ランプ（POWER）

電源の ON/OFF の状態を表示します。

点灯（緑）：電源 ON 時

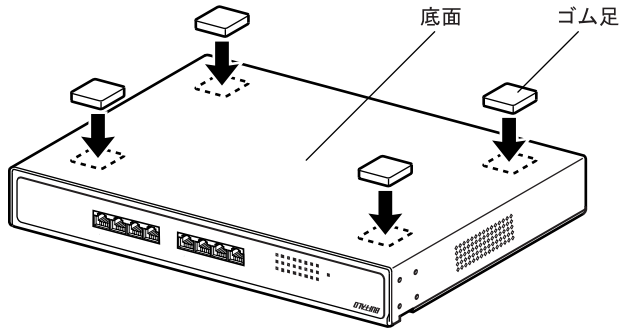
③ 設置

設置上の注意

- ぐらつく台の上や傾いた場所など、不安定な場所には設置しないでください。
- 本製品の上に、本製品や発熱する物を載せないでください。
- ケーブル類は足などが引っかからないように配線してください。
- 他の機器や壁などで、本製品の通風口をふさがないでください。
- AC アダプタまたは電源コードは、必ず本製品に付属のものを使用してください。付属品以外のものを使用すると、仕様の違いにより、本製品の故障や火災の原因となるおそれがあります。

ゴム足の取り付け

製品底面の四隅にある四角部分に、付属のゴム足を貼り付けます。



AC アダプタ / 電源コードの接続

- 1 AC アダプタまたは電源コードを、本製品に接続します。

AC アダプタまたは電源コードは、必ず本製品に付属のものを使用してください。付属品以外のものを使用すると、仕様の違いにより、本製品の故障や火災の原因となるおそれがあります。

- 2 AC アダプタ（LSW-GT-4W）または電源コード（LSW-GT-8W）を、AC コンセントに接続します。

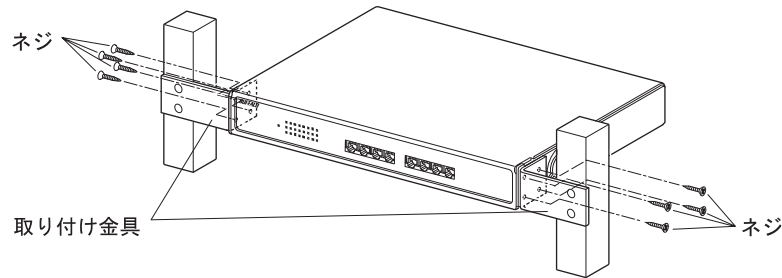
LSW-GT-8W を 2 極 AC コンセントに接続する場合は、電源コードに 2 極変換コネクタを取り付け、AC コンセントに接続してください。

ネットワークにアクセス中の機器があるとき（リンク / アクティブランプが点灯または点滅しているとき）は、絶対にケーブル類を抜かないでください。

LSW-GT-4W には、電源ケーブル抜け防止部品が付属しています。電源ケーブル抜け防止部品を製品背面に貼り付け、AC アダプタのケーブルを電源ケーブル抜け防止部品に固定すると、ケーブルが抜けるのを防止することができます。


19 型ラックに取り付ける場合（LSW-GT-8W のみ）

本製品に付属の 19 型ラック取り付け金具とネジを使用して、ラックに取り付けてください。



4仕様・その他


仕様

 **メモ** 最新の製品情報や対応機種については、カタログまたはインターネットホームページ(<http://www.melcoinc.co.jp>)を参照してください。

	LSW-GT-4W	LSW-GT-8W
LANインターフェース	IEEE802.3ab(1000BASE-T)、IEEE802.3u(100BASE-TX)、IEEE802.3(10BASE-T) 準拠	
伝送速度	1000/100/10Mbps (自動認識)	
デュプレックスモード	1000BASE-T：全二重(固定) 100BASE-TX、10BASE-T：半二重/全二重(自動認識)	
スイッチング方式	ストア&フォワード	
スループット	1488095pps(1000BASE-T)、148810pps(100BASE-TX)、14881pps(10BASE-T)	
MACアドレステーブル	8192 (セルフラーニング)	
パケットバッファ	256KB	
フローコントロール	IEEE802.3X (全二重)、バックプレッシャー (半二重)	
エージングタイム	600秒	
コネクタ	RJ-45型8極モジュラコネクタ (シールドタイプ)	
ポート数	4ポート (全ポートAUTO-MDIX対応)	8ポート (全ポートAUTO-MDIX対応)
電源	AC100V 50/60Hz	
消費電力	12.5W (最大)	25.0W (最大)
動作環境	温度：0～40℃、湿度：10～90％(結露なきこと)	
外形寸法	190(W)×38(H)×120(D)mm	280(W)×44(H)×180(D)mm
本体重量	735g	1650g

適合ケーブル

各ネットワークで使用可能なケーブルは、次のとおりです。なお、本製品はLANケーブルの種類(ストレートケーブル/クロスケーブル)を、自動的に判別しますので、どちらのLANケーブルでも問題なく使用できます。


 自作ケーブルの使用は、ネットワークが正常につながらない原因となります。弊社製ETPシリーズなどを使用してください。


- 1000BASE-T：エンハンスト カテゴリ5以上のLANケーブル (カテゴリ6のクロスケーブルを除く。弊社ETPシリーズは、ETP-F2Mを除き使用可能)。
- 100BASE-TX：カテゴリ5以上のLANケーブル (弊社ETPシリーズはすべて使用可能)。
- 10BASE-T：カテゴリ3以上のLANケーブル (弊社ETPシリーズはすべて使用可能)。

カスケード接続

リピータハブやデュアルスピードハブを使ってネットワークを構築するときは、規格上、以下のような制限があります。これらの制限を無視して接続すると、ネットワークが正常につながらないことがあります。

- | | |
|------------------------|--------------------------------|
| ●カスケード接続の段数 | ●カスケード接続時のノード(パソコンなど)間のケーブルの長さ |
| 10BASE-Tの場合：4段まで接続可能 | 10BASE-Tの場合：500m以内 |
| 100BASE-TXの場合：2段まで接続可能 | 100BASE-TXの場合：205m以内 |

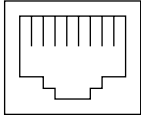
 スwitchングハブを使用すると、上記の制限を越えてハブの追加や距離の延長ができます。
例：100BASE-TXのデュアルスピードハブで2段のカスケード接続をしているネットワーク間を、スイッチングハブで接続することができます。

 スwitchングハブ同士を接続する場合は、カスケード接続の段数やノード間のケーブル長などの制限が理論上ありません(ハブーノード間のケーブルは最大 100mです)。ただし、ネットワークの負荷が極度に高くなると、遅延が発生しネットワークが正常につながらないことがあります。

ポート仕様

ISO/IEC8877:1992 で規定されたRJ-45 型8 極コネクタを使用しています。

12345678



●2対MDI

ピン番号	MDI信号	信号機能
1	TD+	送信データ (+)
2	TD-	送信データ (-)
3	RD+	受信データ (+)
4	(Not Use)	未使用
5	(Not Use)	未使用
6	RD-	受信データ (-)
7	(Not Use)	未使用
8	(Not Use)	未使用

●4対MDI

ピン番号	MDI信号	信号機能
1	BI_DA+	送受信データ A(+)
2	BI_DA-	送受信データ A(-)
3	BI_DB+	送受信データ B(+)
4	BI_DC+	送受信データ C(+)
5	BI_DC-	送受信データ C(-)
6	BI_DB-	送受信データ B(-)
7	BI_DD+	送受信データ D(+)
8	BI_DD-	送受信データ D(-)

●2対MDI-X

ピン番号	MDI信号	信号機能
1	RD+	受信データ (+)
2	RD-	受信データ (-)
3	TD+	送信データ (-)
4	(Not Use)	未使用
5	(Not Use)	未使用
6	TD-	送信データ (-)
7	(Not Use)	未使用
8	(Not Use)	未使用

●4対MDI-X

ピン番号	MDI信号	信号機能
1	BI_DB+	送受信データ B(+)
2	BI_DB-	送受信データ B(-)
3	BI_DA+	送受信データ A(+)
4	BI_DD+	送受信データ D(+)
5	BI_DD-	送受信データ D(-)
6	BI_DA-	送受信データ A(-)
7	BI_DC+	送受信データ C(+)
8	BI_DC-	送受信データ C(-)

ネットワークに接続できないとき

次のことを確認してください。

- 本製品にACアダプタまたは電源コードが接続されているか。また、ACアダプタまたは電源コードがACコンセントに接続されているか。
- LANケーブルは正しく接続されているか。また、LANケーブルは断線などしていないか。
- リンク/アクティブランプは点灯しているか。
- 本製品に接続したハブやLANボードが自動認識されないときは、接続したハブやLANボードの通信モードが手動で100M半二重または10M半二重に設定されているか。【ハブやLANボードのマニュアルを参照】

■本書の著作権は弊社に帰属します。本書の一部または全部を弊社に無断で転載、複製、改変などを行うことは禁じられています。
■本書に記載されている他社製品名は、一般に各社の商標または登録商標です。本書では™、®、©などのマークは記載していません。
■本書に記載された仕様、デザイン、その他の内容については、改良のため予告なしに変更される場合があります。現に購入された製品とは一部異なることがあります。
■本書の内容に関しては万全を期して作成していますが、万一ご不審な点や誤り、記載漏れなどありましたら、お買い求めになった販売店または弊社インフォメーションセンターまでご連絡ください。
■本製品は一般的なオフィスのOA機器としてお使いください。万一、一般OA機器以外として使用されたことにより損害が発生した場合、弊社はいかなる責任も負いかねますので、あらかじめご了承ください。
・医療機器や人命に直接的または間接的に関わるシステムなど、高い安全性が要求される用途には使用しないでください。
・一般OA機器よりも高い信頼性が要求される機器や電算機システムなどの用途に使用するときは、ご使用になるシステムの安全設計や故障に対する適切な処置を万全におこなってください。
■本製品は日本国内でのみ使用されることを前提に設計、製造されています。日本国外では使用しないでください。また弊社は、本製品に関して日本国外での保守または技術サポートを行っておりません。
■本製品のうち、外国為替および外国貿易管理法の規定により戦略物資等(または役務)に該当するものについては、日本国外への輸出に際して、日本国政府の輸出許可(または役務取引許可)が必要です。
■本製品の使用に際しては、本書に記載した使用方法に沿ってご使用ください。特に、注意事項として記載された取扱方法に違反する使用はお止めください。
■弊社は、製品の故障に関して一定の条件下で修理を保証しますが、記載されたデータが消失・破損した場合については、保証しておりません。本製品がハードディスク等の記憶装置の場合または記憶装置に接続して使用するものである場合は、本書に記載された注意事項を遵守してください。また、必要なデータはバックアップを作成してください。お客様が、本書の注意事項に違反し、またはバックアップの作成を怠ったために、データを消失・破棄に伴う損害が発生した場合であっても、弊社はその責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
■本製品に起因する債務不履行または不法行為に基づく損害賠償責任は、弊社に故意または重大な過失があった場合を除き、本製品の購入代金と同額を上限といたします。
■本製品に隠れた瑕疵があった場合、無償にて当該瑕疵を修補し、または瑕疵のない同一製品または同等品に交換致しますが、当該瑕疵に基づく損害賠償の責に任じません。